

平成25年度 第3回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成25年7月20日(土) 19:30~21:50
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	区長・自治会長 22名。(別紙記載) 欠 席 小坂、北森、松村(事務局)。 自治連合協議会・大垣、阪本、吉野、鍛冶。 事務局・山中。
議 事	<p>上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 辻森代表幹事の開会挨拶の要旨。 「毎日暑い日が続いています。7月から8月にかけてそれぞれの地区の夏まつり、そして、締め括りに8月24日の「桔梗が丘夏まつり」と、暑い中の行事が続きますが、体調には充分気を付けて、ご協力をよろしく申し上げます」と述べた。</p> <p>引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に島田信人氏、野邊薫氏を選任し承認された。</p> <p>司会者から、9月22日(日)に開催予定の平成25年度名張市総合防災訓練について、名張市危機管理室の栢本部長から説明がある旨を述べた。 栢本昌展部長から別添え資料に基き概ね次のような説明があった。(要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日はお忙しいところ時間をいただき有難うございます。又日頃は市行政にご協力いただき感謝申し上げます。</li> <li>・ 本年度の訓練の概要はお手元に資料で配布していますが、本年度はこれまでの見せる訓練から、少し違った形で取り組みます。</li> <li>・ 訓練の目的及び基本方針の説明があった。基本方針は(1)実践的かつ効果的な訓練(2)市民総ぐるみで相互に連携する訓練(3)地域の自主防災力を強化する訓練(4)多様な視点に立った訓練(5)訓練結果の分析、施策への反</li> </ul>

映の5点です。(詳細資料参照)

- ・ 実施日 平成25年9月22日(日)午前8時～
- ・ 会場は災害対策本部を名張市防災センターに設置する。各地区公民館・市民センターで避難所開設訓練を行なう。その他、避難地運営訓練を鴻之台3号公園、災害拠点病院活動訓練を名張市立病院で行ないます。
- ・ 被害想定は午前8時00分、南海トラフを震源とする巨大地震が発生し、震度6強の揺れを観測し、甚大な被害が発生した。主な被害の状況は次の通りです。

ア 住宅の全壊・焼失	925棟
イ 住宅の半壊	2,135棟
ウ 死者・行方不明者	27人
エ 負傷者	308人
オ 避難者	909人

- ・ 訓練内容は、市災害対策本部設置・運営訓練、避難広報訓練、災害情報収集訓練の他、避難訓練と避難所開設訓練については、市内の公民館・市民センターを会場に訓練を予定していますので皆様のご協力をお願いしたいと考えております。市は各館に担当職員を派遣し、地域づくり組織が取り組む避難所の開設を支援します。それから避難地運営訓練、防災行政無線を活用した通信訓練、災害拠点病院訓練も実施します。
- ・ 訓練結果の検証を行い、課題を明確にし、明確になった課題解決に向けた方策を検討します。

引き続き、訓練のイメージ図、タイムスケジュールの説明があった。最後に避難訓練の要領について説明があり、今回の訓練では、各地域づくり組織に於いてはこの要領に基き行動訓練に協力いただきたい旨を述べた。

最後に栢本氏は、「今回の訓練の概要は以上ですが、この訓練を通じて課題を見つけ、市全体として緊急時に備えたいと考えています。ご協力をよろしく願います」と述べた。

司会者は出席者の意見を求めた。

Q. 資料が(案)となっている理由と避難所の学校の記載がない訳は何か。

A. 現在、各地で概要説明をしている途中であり、終了後再検討して最終案を作成します。今回、学校がない訳は住民の避

<p>(桔梗が丘地域での訓練)</p>	<p>難の安否確認までを訓練の課題としており、避難所に指定された学校は使用する予定がありません。</p> <p>Q. 住民は必ず参加しなければならないのか。</p> <p>A. 強制ではありませんが、出来るだけご協力いただきたい。</p> <p>Q. 安否確認で要援護者の扱いと、我々が持っている情報はどうするのか</p> <p>A. 今回は隣近所の声かけ程度を考えており、要援護者の台帳照合までは考えていない。</p> <p>辻森代表幹事から、「今回の名張市総合防災訓練の概要の説明がありました。これに合わせて予定している桔梗が丘地域での訓練について説明をします」と述べた。</p> <p>辻森代表幹事からの説明の要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練は名張市の目的、被害想定を下敷きに行ないます。</li> <li>・ 当地区の訓練への参加は任意としますが、出来るだけ多くの自治会・区の参加をお願いしたい。住民の参加範囲は各自治会・区にお任せしますが、最低でも区役員範囲の参加をお願いします。</li> <li>・ 訓練内容は近所で声掛け合い、一時避難所へ移動し安否確認（参加者の名簿で確認）をします。</li> <li>・ 通信訓練として、一時避難所から桔梗が丘公民館に設置した桔梗が丘災害対策本部へ連絡。連絡方法は防災無線、伝令（歩行、自転車、自動車）。本部は名張市の災害対策本部へ伝える。</li> <li>・ 各自治会・区において独自に防災関係の訓練・教室をできるだけ行なってください。</li> <li>・ 今回の訓練で明らかになった問題は、一時避難所の場所を明確にすること、一時避難所から遠い家庭をどうするかといったことがあります。各自治会・区はこうした課題や問題を今回の訓練を通じて明確にし、課題の解決に向けて検討を行なってください。</li> </ul> <p>出席者の意見</p> <p>Q. 桔梗が丘の自主防災隊との関係はどうリンクさせるのか。</p> <p>A. 今回は自主防災隊を生かすことは難しいと考えます。但し生かせる地区は是非機能するようにはしていただきたい。何故なら地区によって自主防災隊の生かし方に差があると思うからで</p>
---------------------	---

す。

Q. 今回の避難所は各地区の公民館・市民センターのみで学校を使用しないと、訓練の規模から言って小規模になってしまいますのではないかと。

A. そのような声はありますが、今回は一時避難所への訓練を最優先していますのでこのようになりました。次年度から更に規模も含めて考えて検討していきます。

Q. 被害想定が5弱から6強へ変更になったことで、市の対応はどう変わるのか。

A. 被害に対する対応の体制は変わりません。但し被害の状況によって柔軟に変更する。但し三重県で県全体の防災対策の見直しが行なわれており、その結果によって名張市も対応することになっています。

Q. 被害想定の内容の根拠はどうなっていますか。我々住民に分かりやすく説明が欲しい。

A. 推定されている名張断層帯の影響をもとづいています。

Q. 今回の訓練で想定される課題は何ですか。

A. 発生当初に行政側から住民の方に、どのような方法で、いかに早く、情報を伝達出来るかということにしています。もう1点は地域の中でいかにして早く、住民の安否確認をするかということです。又市側と地域づくり組織がいかに連携できるかという3点が挙げられます。

Q. 訓練に参加する住民もこうした課題を認識した上で参加することが重要と思うので、更に周知いただきたいと思う。それに今回の訓練は行政主導で進められているように感じる。もっと住民の意思に沿った物にしていただきたいと思う。

A. 我々も地域と一体となってやっていきたい。ご意見は今後十分留意していきたいと思えます。

Q. 訓練日を平日にするほうが良いと思うがどうか。

A. 出来るだけ多くの住民の方に参加いただきたいのが基本方針です。今後はその中で実施日を検討していきます。

Q. 桔梗が丘地区に絞り込んだ被害想定は出来ませんか。

A. 現状では出来ません。但し三重県で再度見直し作業の中でこれまでとは違った形が示されることもあります。

Q. 訓練当日に市職員の方が地域の対策本部にこられることになっていますが、桔梗が丘地域に居住する方をお願いしたいと

<p>(2) 名張市内2高校統合問題について</p>	<p>思います。又事前の打ち合わせが必要と考えますがどうですか。緊急時に備えてそうすべきだと思います。</p> <p>A. 市役所の各部から選んで派遣することになっているので確約は出来ませんが、ご意向は承りましたので、今後の参考にします。地域の災害対策本部では、当該避難所の建物の安全確認までを考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は訓練を実施すること自体が大切と思うので、各区が協力をして行くのが良いと思う。</li> <li>・避難者の受付名簿の用紙（名張市の統一様式）を出来るだけ早く作成していただきたい。</li> <li>・我々は安否確認にどのように関わるのか事前に明確にして頂きたい。</li> </ul> <p>辻森代表幹事から名張市行政防災無線の当地区のネットワークについて、4ブロックの幹事が1台ずつ4台を管理。桔梗が丘公民館及び桔梗が丘南公民館に設置の固定型の無線機の管理は協議会会長が桔梗が丘公民館分を、南公民館分を桔梗が丘南地区でお願いしたい旨を述べた。</p> <p>栢本部長は、「長時間ありがとうございました。本日頂いた意見を参考に今後も災害対策を進めてまいります。今年は地域と連携して行なう最初の訓練です。これを機会にますます有意義な訓練を継続してまいりますので、今後ともご協力よろしくお願ひします」と述べた。</p> <p>辻森代表幹事から、「名張市内2高校の統合問題について、6月20日付けで三重県知事並びに三教委の教育長に提出した質問書に対する回答が7月8日付けで届きました。回答書をお手元に配布してありますので確認をして下さい。この回答に対して、7月22日に三重県知事には回答書に対する願ひ書、三教委に対しては再度確認・質問書を提出します。その写しを配布してあります。その中で4番目に記載しましたが、教育長が決定するに至る経緯、議論の内容が不足、知事部局との議論不足など疑問点を質したい。5番目では跡地利用に対する見解が見えないばかりか、利活用にあたって地元住民の意思について触れられていない点を質したい。最終的には7月25日の伊賀地区の市会議員集まりでの議論の経過を見守りたいと考えていま</p>
----------------------------	---

<p>(3) 新規事業プロジェクトの進捗状況について</p>	<p>す。</p> <p>&lt;出席者の意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2ブロックの集まりで話題になったが、桔梗丘高校は我々の地区の真ん中にありとりわけ関心が高い問題です。今回の三教委の回答は従前と変わらず、全く目新しいものが無く進展していないのが現状と思う。そこで今大事なことは跡地利用について地元の意見を反映できるようにもって行く事が大切ではないでしょうか。</li> </ul> <p>辻森代表幹事から、「ご意見を受け止めました。今後のことについては再度質問書を提出した上で、検討を続けて行きたいと思います」と述べた。</p> <p>協議会阪本企画運営委員長から、「今年度検討を始める新規プロジェクトは「ききょう農楽園プロジェクト」と「地域環境ねっとプロジェクト」の2事業です。この内、「地域環境ねっとプロジェクト」は「みどり環境整備保全事業」と「住居表示設置事業」の2事業を立ち上げることになりました。先般、立ち上げメンバーの募集をしました。今回募集したメンバーで事業の骨子を検討し、実施の段階になれば再度メンバーを募集する予定をしております。今回応募された人員と委員の構成を資料に記載をしてありますのでご確認下さい。このメンバーで今月半ばからそれぞれ会合を持って計画を進めております」と述べた。</p> <p>&lt;報告の要旨は以下のとおり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ききょう農楽園プロジェクト・・・課題は農地の確保でしたが桔梗が丘西の桔梗が丘中学校第2グラウンド横の未使用地を第1候補としました。</li> <li>・みどり環境整備保全事業プロジェクト・・・近隣の鳴滝公園、野鳥公園、10号公園を中心に整備を進め、公園緑地を交流の場にしていく。</li> <li>・桔梗が丘住居表示設置事業プロジェクト・・・平成26年度の名張市ゆめづくり協働事業に応募をすることにしました。この事業は費用概算の算出のため皆様のご協力を頂きたいのでよろしくお願いします。</li> </ul> <p>吉野代表（生活安全部会長）からの説明の概要</p> <p>「生活安全部会では毎月4回防犯パトロールを実施していますが、そのとき桔梗が丘内には住居表示が無く緊急時に不便を感</p>
--------------------------------	---



<p>(4) 桔梗が丘夏まつり 応援体制について</p>	<p>じました。そこで名張市内では既の実施しているすずらん台のように地域内の電柱を利用して街区表示板を取り付け、各家庭には住居番号表示板を取り付けてもらおうというものです。</p> <p>そこで皆さんにお願いしたいのは、地区の電柱で表示に適したものを調査していただき、9月10日までに調査票を提出してください。住居番号表示板は全家庭に配布をする予定をしています。ご協力よろしく申し上げます」と述べた。</p> <p>&lt;出席者の意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電柱は中部電力の電柱となっているが、NTTのものも多くあると思う。これは利用しないのか。</li> <li>・調査の締切日を延ばせないか</li> <li>・電柱の選ぶ場所はどうか</li> </ul> <p>(検討の結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電柱は中部電力のものに限らないことにする。</li> <li>・地域の状況にあったところを選んで欲しい。(角地、目に付きやすい等)</li> <li>・締切りは9月20日することが了承された。</li> </ul> <p>&lt;出席者の意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各家庭の住居番号表示板は個人情報保護の面からどうか</li> </ul> <p>(検討の結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表示するのは各自の任意の判断で良い。但し表示板は協議会で保管することになる。</li> <li>・名張市は住居表示条例の制定はされていない。</li> </ul> <p>阪本企画運営委員長</p> <p>「今後、まちづくりは“ほっとまち構想”に基き進めていきますが、その中には多くの事業があり、既存の事業部会、各地区・自治会で手掛けるもの等ありますが、この範疇に入らない事業は新規プロジェクトとして取り組んでいきます」と述べた。</p> <p>山中事務局長から、桔梗が丘夏まつりについて実施までの予定について報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月27日模擬店出店者会議を開催(32店)します。</li> <li>・8月初旬に警察、消防、市役所に行政手続きを行い、地域内に開催案内、交通規制案内看板設置します。</li> <li>・まつり前日の8月23日施設担当の健康推進部会、快適環境</li> </ul>
----------------------------------	--

<p>(5) 平成25年度「敬老の日の行事」について ～実施概要～ ～配布先シール～</p>	<p>部会が施設整備の準備をいただきます。</p> <p>・当日及び翌日の応援を地区の自治会長・区長さんと評議員の皆さんに応援をお願いします。その分担表を本日配布していますのでよろしくお願いをします。尚応援者の方で変更のある場合は今月末までにご連絡をお願いします。</p> <p>協議会大垣副会長（総務委員長）から、平成25年度「敬老の日の行事」について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。</p> <p>「定時総会で承認されました本年度の敬老の日の行事を次のような要領で実施しますのでよろしくお願いをします。</p> <p>9月8日各ブロック長さんに近鉄百貨店から長寿記念品の商品券が届きます。70歳と88歳の方に贈呈用です。</p> <p>9月15日にはお祝い品が公民館に届きますので、お引取りの上、民生委員の方のご協力を頂き、地区の70歳以上の方にお渡し下さい。</p> <p>本日、対象者の名簿とお祝い品に貼っていただくシール配布していますので確認してください。尚、名簿は必ず事務局にお返し下さい。以上よろしくお願いをします」と述べた。</p>
<p>(6) その他</p>	<p>平成25年度住宅・土地統計調査依頼への協力（回覧）依頼について</p> <p>辻森代表幹事から、「先般、名張市から依頼が有り、調査員を推薦いただいた平成25年度住宅・土地統計調査の協力に対するお礼と地区回覧が届けられましたので報告します。尚回覧の区域はそれぞれの地区の判断で行なっていただいで結構です」と述べた。</p> <p>大垣副会長から、「先日回覧した夏休みの「桔梗が丘体操会」以外の小学生のラジオ体操活動に対しても協議会から参加賞等の費用を負担することは可能になりました。そこで、地区の責任者の方のお申し出を受け付けますので、事務局まで届けてください」と述べた。</p> <p>河合第2ブロック長から「2番町のマックカフェのフェンスの改良を要望していましたが今般改修されましたのでご報告を</p>



します」と述べた。

民生委員の推薦について


本年度、改選される民生委員の推薦について意見交換があり、  
地区によっては大変難しい状況にある旨が報告された。

以上で議事は終了した。

議長

辻森保蔵 

議事録署名人

島田信人 

議事録署名人

野邊 薫 

次回開催予定 平成25年9月21日(土)

19時30分から

桔梗が丘公民館 大会議室